

△ 注 意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などでけがをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 電動ドライバーなど電動工具の使用はお止めください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- 高温多湿な場所での使用はお止めください。
- 直射日光など紫外線が当たる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面を使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床では荷重でずんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いて使用してください。
- クッションフロアー材（塩化ビニル樹脂）の上で使用する場合、環境（長時間同じ場所での固定・紫外線のあたる場所・温度の高い場所など）によっては、色移り（移行）現象によりクッションフロアー材の表面が変色する場合があります。
- 壁などの接触を避け、少し離して（約10cm程度）使用してください。密着していると色移りして変色したり壁材が浮いてはがれたりする場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなどを直接置かないでください。
- AV機器・パソコン類などの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に十分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- ビニールクロス（塩化ビニル樹脂）を使用する時は、色移りや変色の原因になりますので定期的にビニールクロスをはずして、乾いたやわらかい布で置いた場所やビニールクロスを拭いてください。
- 湿ったものや濡れたものを置いた後は、水分を放置せずにすぐに拭取ってください。
- 本体にのぼったり、よりかかったり・座ったり・踏み台としての使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がりたりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。
- 本体を移動する時は、置いてあるものを全ておろしてからしっかり持って移動してください。
- 開梱時に、においが気になる場合は部屋の換気をしたり、風通しの良いところにしばらく置いてから使用してください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 定期的に各部がゆるんでいないか点検してください。
- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。

組立てのポイント

最初に**全てのねじを仮締め**してから**最後に全てのねじをしっかりと締める**。

ねじを7～8割ぐらい仮締める。



仮締め



ねじをしっかりと締める。



しっかりと締める

※ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が合わなくなり、組立てができなくなります。また、全体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締めにして、最後に全てのねじをしっかりと締めるようにしてください。



電動ドライバーなど、**電動工具の使用はお止めください**。
部品の変形や破損の原因になります。組立てる時やねじの締め直しをする時は、**必ず手動の工具を使用してください**。

本製品は、ねじを用いて連結している商品です。使用を続けてゆく中でゆるみが発生する場合があります。ゆるみが発生している状態で使用していると、連結部がおれたりはずれたりする原因になります。安全に使用していただくために、定期的な締め直しをお願いします。

株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。
※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて
利用させていただきますので、予めご了承ください。

品質表示ラベルは本体に付属しています。

◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。
◎本製品及び梱包材を廃棄する時は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。
◎天災などの不可抗力やお客様ご自身での修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。

Lot No,

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

231017D この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

DOSHISHA

フリード パーソナルデスク90 スタンド付き

取扱説明書

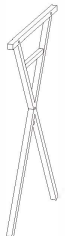
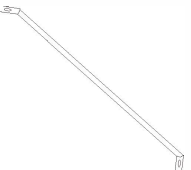
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

品 番	デスク本体				スタンド部分			
	組立てサイズ (cm)			耐荷重 (kg) ※1	組立てサイズ (cm)			耐荷重 (kg) ※1
FD9076-PA	幅	奥 行	高 さ	天 板	幅	奥 行	高 さ	天 板
	(約) 90	(約) 48	(約) 76	20	(約) 55	(約) 15	(約) 8.5	10

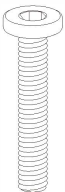
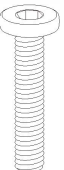
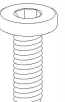
※耐荷重は、均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証する値ではありません。

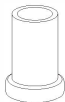
内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

部品名	天板	サイドフレーム	天板用フレーム	固定フレーム
部品図				
数 量	1	2	2	2

部品名	アジャスター	スタンド用天板	スタンド用フレーム	スタンド用脚
部品図				
数 量	4	1	1	2

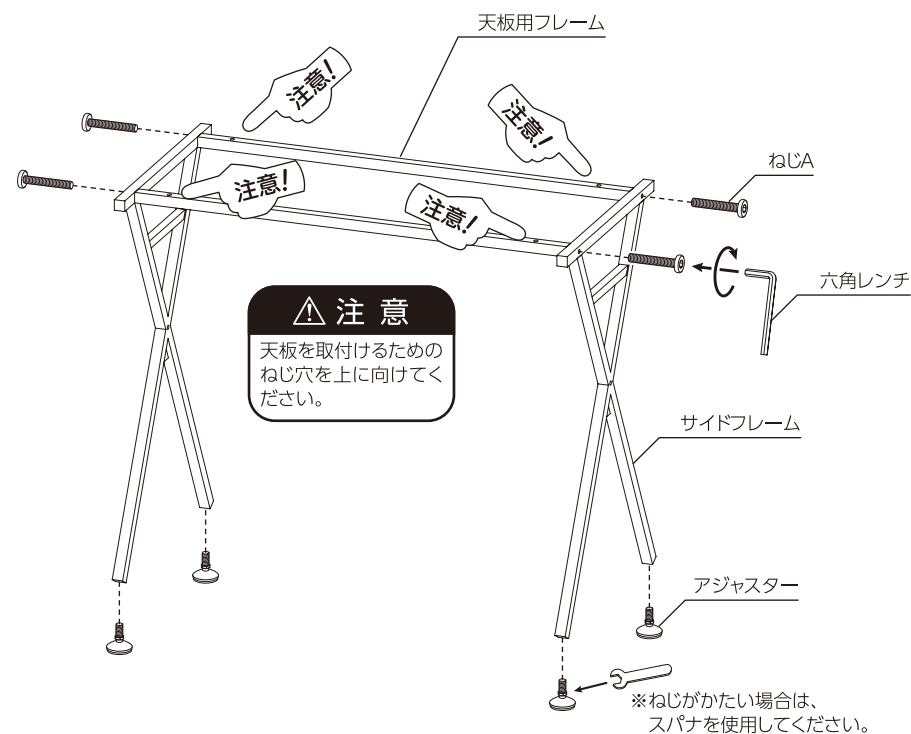
部品名	ホルダー部品	ねじA	ねじB	ねじC
部品図				
数 量	1	8+(予備1)	8+(予備1)	4+(予備1)

部品名	ねじ受け	クッションシール	六角レンチ	スパナ
部品図				
数 量	2+(予備1)	4+(予備1)	2	1

※組立て後も点検のため使用します。大切に保管してください。

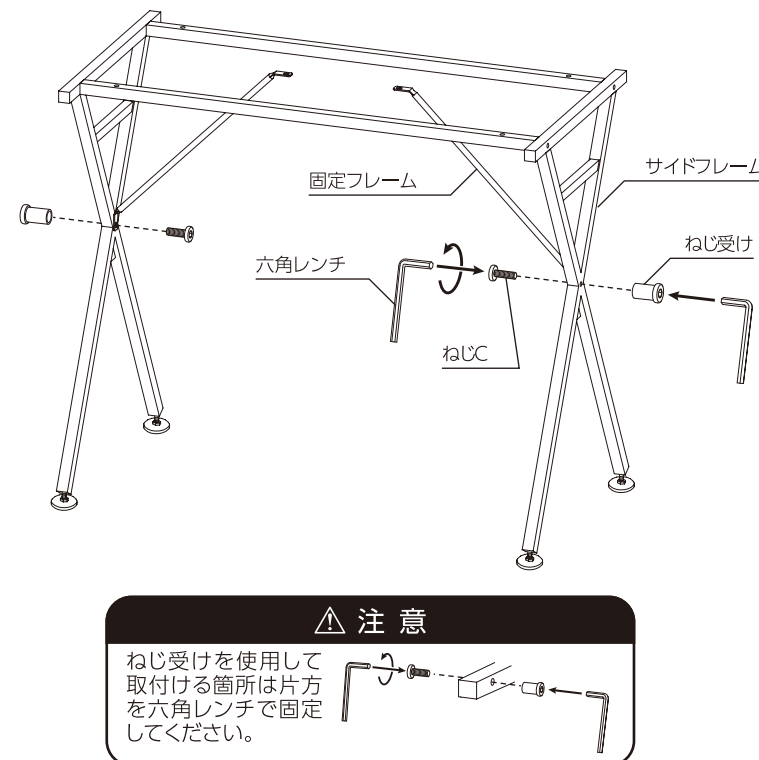
1 アジャスターと天板用フレームの取付け

サイドフレームにアジャスターを取付け、天板用フレームをねじAで仮締めします。



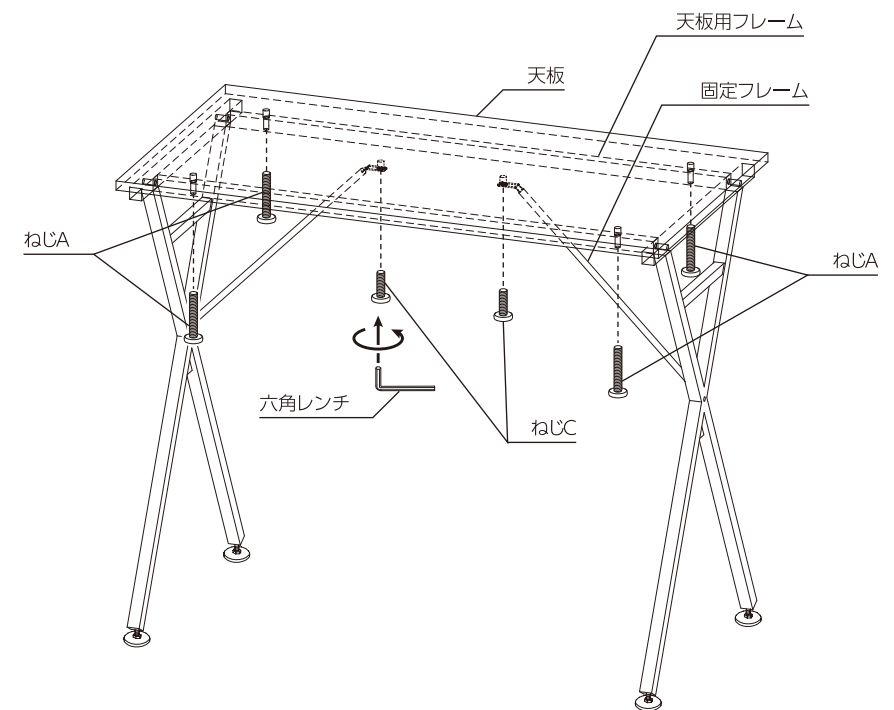
2 固定フレームの取付け

①で組立てたサイドフレームに固定フレームをねじCとねじ受けで仮締めします。



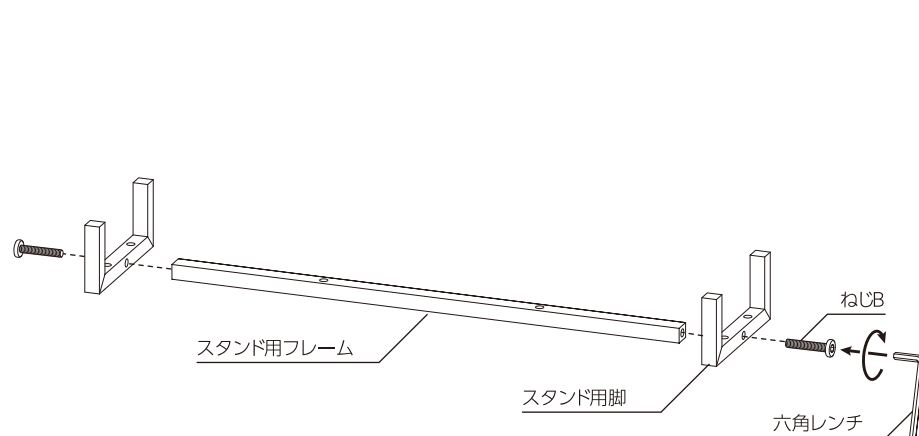
3 天板の取付け

天板用フレームにはねじAで、固定フレームにはねじCで天板を仮締めます。それから、これまで仮締めした全てのねじをしっかりと締めます。



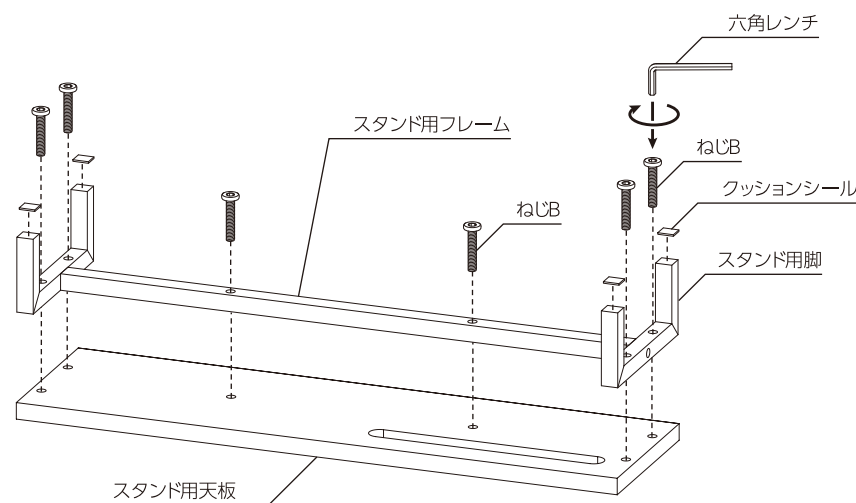
4 スタンド用脚の取付け

スタンド用フレームにスタンド用脚をねじBで仮締めします。



5 スタンド用天板の取付け

スタンド用天板に④で組立てたスタンド用フレームとスタンド用脚をねじBで仮締めしてから最後に仮締めした全てのねじをしっかりと締めます。クッションシールをスタンド用脚に貼り付けます。



6 ホルダー部品の取付け：完成

スタンド用天板にホルダー部品をはめ込みます。全ての組立てが終了したら、取付け箇所にゆるみがないか確認します。ゆるみがある場合は、もう一度しっかりと締めます。

